

八峰コミュニティスク通信

令和元年度
第10号
R1/10/30
CS藤
工藤

八峰中「総合的な学習の時間」

八峰中学校では「総合的な学習の時間」を利用して「キャリア教育」に取り組んでいます。

「キャリア教育」とは、社会人・職業人として自立するために必要な能力、態度、意欲を引き出すための教育等です。具体的には、社会科学見学、地域の職業調べ、インターシッ プ、オリジナル商品の開発などの例が挙げられます。

10月に行われた各学年の様子を紹介しま す。

●1年生「職場体験」

10月2日(水)は、秋田職業能力開発短期大 学で見学、講話、職業適 性診断などを体験。翌3 日(木)は町内の役所、小 学校、会社、温泉施設、 観光協会、各商店など1 2カ所での職場体験。生徒たちの頑張りもさる ことながら、受け入れ側の厳しくも、温かい 心遣いに感謝、感謝です。



●2年生「秋田市での町の特産品販売」

10月3日(木)秋田駅連絡道路の「ぼ ぼろーど」において、午前10時30分から

午後1時30分まで、町の特産品を販売しました。キバサ、ハタハタずし などの水産加工品、峰浜 梨、白神こだま酵母をつ かったパン、グリーン豆 腐、白神の塩など、生徒 が事前に選定し、調査し た特産品を出店。元気な (必死な)生徒たちの呼 び込みに多くのお客様が足 を留めて、買い求めてくださいました。秋田 県には優しい方が多いですよ。完売とはい も光っていました。



●3年生「オリジナル商品の開発と販売」

「起業家精神」を学ぶ学 習の一環として、観光協会 等の協力を得ながら、商品 の企画・開発を行ってしまし た。そして各会社の協力の もとで完成したオリジナル の6商品を「んめものまつ り」で販売しました。

台風19号の影響で、イ ベントの規模が縮小され、 商品が完売できるのか等の 不安もありましたが、必死 の呼び込みと商売上手な接 客で早々に売れ切れ続出。 買えなかったと嘆くお客様も 3年生が知恵を出し合った 6商品の名前は、「おもて梨」



「タルトおいし芋ん」「なちたると」「BOX LUNCHESES」「どらぼて」「いもわっちゃ ん」。中身は：想像してみてください。

また、能代市内の3高校から16名のボラン ティアが集結。内訳は男子4名、女子12名で、 町在住の生徒も6名参加しました。

峰浜小4年生「ふるさと学習」活動

4年生は、町の特産品をP Rする学習の一環として、ラ ベンダー入りサシェを作り、 「んめものまつり」で販売し ました。

大きな声で元気よく呼び込 みをする子どもたちが微笑ま しく、来場者も足を止めて買 い求めていました。ほぼ完売 状態でした。



八峰中3年生「福祉体験」

10月1日(火)、3年生が特別養護老人ホー ム「松波苑」と「海光苑」を訪問しました。

緊張していた生徒も、お話タイム、車イス散 歩、風船ゲームなどで入居 者の方と打ち解け、生徒に よる合唱やパフォーマンス の披露では、入居者の方の 反応もすこぶる良く、お 互いに大いに盛り上がりま した。

生徒宅には、高齢者のい る家族、いない家族とさま ざまですが、高齢者福祉に ついて学び、考えた日にな りました。

